

バス横転救助 13社に感謝状

清水消防署

救助協力の感謝状を贈られた事業所の
代表ら



【清水】清水消防署は9日、町内の国道で大型観光

転、約40人が重軽傷を負つ

た事故で、乗客らの救助活動に協力した13社に対し、感謝状を贈った。

日勝峠の復旧工事に当たっていた建設・運輸会社などが8月18日、事故発生を受けて現場に集合。転落・横転したバスに救助のはしごをかけたり、車体と地面に腕を挟まれた乗客を助け出す作業に消防隊と協力。また消防、救急車の安全誘導なども行つた。

感謝状贈呈は清水町内の企業をはじめ札幌や旭川など13社に贈られ、同消防署の小野寺佐千輝副署長が「みなさんの協力でスムーズな救助活動ができた」と感謝の言葉を述べた。

道路工業（札幌）十勝営

た事故で、乗客らの救助活動に協力した13社に対し、感謝状を贈った。

日勝峠の復旧工事に当たっていた建設・運輸会社などが8月18日、事故発生を受けて現場に集合。転落・横転したバスに救助のはしごをかけたり、車体と地面に腕を挟まれた乗客を助け出す作業に消防隊と協力。また消防、救急車の安全誘導なども行つた。

業所の星野黒義明所長は「事故の一報を聞き、大変な犠牲者が出るとイメージ出した。結果的に、死亡者が出ることがなくてよかったです」と当時を振り返っている。

(菊地信一郎)

バス横転 協力に感謝状

清水消防 救助や誘導 13事業所



感謝状を受け取った建設、運送関係者ら

【清水】町内で8月に観光バスが横転し39人が重軽傷を負った事故で、清水消防署安宅信昭署長は9日、現場で負傷者の救助活動や避難誘導・交通整理などをしたとして、十勝管内

感謝状を受けたのは、クリアロード、清水開発工業、山下観光、十勝亭（以上清水）、東日本道路、富士新山下観光、十勝亭（以上清水）、東日本道路、富士新

舗道、宮坂建設工業、道勝運輸（以上帯広）、平田建設（土幌）、畠下組（広尾）、丹野建設（芽室）、道路工事、北央道路事業（以上札幌）、道内運輸（旭川）。多くは当時通行止めになっていた日勝峠の復旧に携わる工事関係者で、事故発生直後に駆け付けた。車両に積んだ器質などを使い、道路の3面下で横転したバスの乗客救出に協力し、緊急車がスムーズに活動できるよう一般車などの交通整

理を行った。また、日勝峠

で営業する飲食店「十勝亭」の従業員は、乗客に飲料水や毛布を提供し、負傷者らを励まし続けた。清水消防署は、行われた授与式には十勝亭を除く12事業所の代表者が出席。現場で指揮した小野寺佐平輝副署長は、「皆さん協力があつたからこそ安全が保たれ迅速な救出活動につながった」と一人ひとりに感謝状を手渡した。

横転したバスと地面の間に腕を挟まれた負傷者救出

のため社員が土を掘つたと

いう富士新舗道の新妻賀社

長は「慌てることなく、工

事関係者が強く連携して作

業を分担した」と振り返っ

た。

現場付近で車両を誘導し

た道路事業十勝管轄所の星

野黒義明所長は、「当たり前のことしかやっていない

が、気持ちを頂けるだけで

ありがたい」と話した。

（小寺泰介）

